

2017年5月30日
東日本旅客鉄道株式会社

「LINE」を活用した情報提供の実証実験を行います

- JR東日本では、ICTを活用したお客さまサービスの向上を目指しています。今回は、多くの方が既にご利用されている「LINE」を介した情報提供サービスの実証実験を行います。
- このサービスでは、当社路線の運行情報やコインロッカー空き状況などを、LINEを活用して皆さまにお届けいたします。

1. 実証実験の概要

LINE ビジネスコネクトを活用した「JR 東日本 Chat Bot¹」のLINE アカウントを試験的に公開します。このアカウントを「友だち追加」していただくことにより、当社路線の運行情報やコインロッカー空き状況などを、手軽かつタイムリーにご覧いただくことができます。また、グループトーク内にご利用いただくことにより、複数人での情報共有も可能です。

ご利用いただいた方へのアンケートやご利用状況の調査を通じてサービス内容を評価し、今後の実用化を目指します。

2. 本実験において提供する情報

- ・お客さまが登録した当社路線の運行情報
 - ・東京駅、池袋駅、新宿駅、上野駅、品川駅、仙台駅のコインロッカー空き状況
- 上記以外にも、試験期間中に提供する情報を追加する予定です。

3. ご利用方法

LINE アプリの「公式アカウント」から、「JR 東日本 Chat Bot」を検索するか、「友だち追加」の画面から「QR コード」を選び、右の QR コードを読み込んで友だちになってください。なお、JR 東日本アプリの「実験に参加する」からも、友だち追加用のページにアクセスできます。情報提供を行う「こども駅員」のアイコンが目印です。

※無料でご利用いただけますが、別途通信料が発生いたします。



【こども駅員】



4. 試行期間

2017年5月31日(水)～2017年9月30日(土)(予定)

※アカウントの公開は午前 11 時を予定しております。

5. 画面イメージ

別紙をご参照ください。

※今回試行するサービスは、LINE 株式会社、大日本印刷株式会社、株式会社ジェイアール東日本企画と検討および開発を行っております。

¹ Chat Bot・・・「チャット」と「ボット」を掛け合わせた言葉で、人間の代替でコミュニケーションを自動で行うシステムのこと。「ボット」は「ロボット」が語源で、一定の処理などを自動化するプログラムのこと。

利用イメージ

【MY 路線の登録】



メニュー構成



設定画面

まずはメニューから「設定」を選択して、My 路線の登録をしてください。よく使う路線など、4 つまで登録できます。

【運行情報】



「My 路線」「路線」とメッセージを送るか、メニューから「運行情報」を選択すると、My 路線に登録した路線の運行情報をお知らせします。より詳細な情報をご覧になりたい場合は、「JR 東日本アプリ」のリンクから参照することができます。※

※公式ページへのリンク機能です。後日、アプリ起動機能を実装する予定です

【コインロッカー空き状況】



「コインロッカー」とメッセージを送るか、メニューから「コインロッカー」を選択すると、東京、品川、上野、新宿、池袋、仙台の6駅の、Suica コインロッカーのリアルタイムな空き情報を確認できます。

【グループトーク】



グループトークの中でも利用できます。例えばトークの中で駅名などのメッセージを送れば、その駅の乗り入れ路線についてお答えします。